

事業者向け 放課後等デイサービス自己評価表（公表）

公表： 2023 年 2 月 15 日

事業所名：こどもサポート教室「きらり」磐田駅前校

		チェック項目	はい	どちらともいえない	いいえ	改善目標、工夫している点など
環境・体制整備	①	利用定員が指導訓練室等スペースとの関係で適切であるか	6			個室が多く、集中して療育を受けられるよう配置を工夫している。同室で支援する際は机の配置を工夫している。
	②	職員の配置数は適切であるか	6			保育士など専門知識を持った常勤 6 名の職員を配置している。
	③	事業所の設備等について、バリアフリー化の配慮が適切になされているか	3	3		階段には手すりがついている。玄関前、玄関内に段差があるため、注意を促す声掛けや見守り、必要に応じて介助等をしている。
業務改善	④	業務改善を進めるための PDCA サイクル（目標設定と振り返り）に、広く職員が参画しているか	6			業務分担や担当を決め、業務遂行、振り返り、改善をしている。
	⑤	保護者等向け評価表を活用する等によりアンケート調査を実施して保護者等の意向等を把握し、業務改善につなげているか	2	3	1	2022 年 1 月開校のため、今回が初実施。出来るだけ保護者の意向に沿うよう業務改善に努める。
	⑥	この自己評価の結果を、事業所の会報やホームページ等で公開しているか	1	3	2	2022 年 1 月開校のため、今回の実施より内容を HP にて公開する。
	⑦	第三者による外部評価を行い、評価結果を業務改善につなげているか	1	2	3	現在検討中。内部研修を実施している。
	⑧	職員の資質の向上を行うために、研修の機会を確保しているか	6			初任者研修、事例検討会のなど、定期的に研修に参加し、事業所内の内部研修も行っている。社外の虐待研修等にも参加している。
適切な支援の提供	⑨	アセスメントを適切に行い、子どもと保護者のニーズや課題を客観的に分析した上で、放課後等デイサービス計画を作成しているか	6			独自のアセスメントシートを活用し、保護者の意向を踏まえたうえで作成している。
	⑩	子どもの適応行動の状況を図るために、標準化されたアセスメントツールを使用しているか	5	1		社内共通のアセスメントツールを活用している。
	⑪	活動プログラムの立案をチームで行っているか	5	1		支援は担当制ではなく、交代制で行っているため、多くの指導員の意見が反映されている。
	⑫	活動プログラムが固定化しないよう工夫しているか	6			一人ひとりに合わせた支援を行い、内容は随時見直している。
	⑬	平日、休日、長期休暇に応じて、課題をきめ細やかに設定して支援しているか	6			それぞれの期間に、利用児に必要な課題を設定して行っている。

	⑭	子どもの状況に応じて、個別活動と集団活動を適宜組み合わせ放課後等デイサービス計画を作成しているか	6			基本的には個別療育であるが、最後の15分程度の時間を他児と関われる時間とし、必要な児には支援をしている。
	⑮	支援開始前には職員間で必ず打合せをし、その日行われる支援の内容や役割分担について確認しているか	6			朝礼時に前日の申し送りをし、当日の打ち合わせも行っている。
	⑯	支援終了後には、職員間で必ず打合せをし、その日行われた支援の振り返りを行い、気付いた点等を共有しているか	6			緊急性のあることは終了後すぐに情報共有しているが、その他は翌日の朝礼時に共有している。
	⑰	日々の支援に関して正しく記録をとることを徹底し、支援の検証・改善につなげているか	6			毎回担当者が記録を取り、管理し、振り返り・改善につなげている。
	⑱	定期的モニタリングを行い、放課後等デイサービス計画の見直しの必要性を判断しているか	6			半年ごとにモニタリングを行っている。
	⑲	ガイドラインの総則の基本活動を複数組み合わせ支援を行っているか	5	1		児によっても異なるが、複数組み合わせでの課題を取り入れている。
関係機関や保護者との連携	⑳	障害児相談支援事業所のサービス担当者会議にその子どもの状況に精通した最もふさわしい者が参加しているか	6			児発管や的確に情報を伝えられる指導員が参加している。
	㉑	学校との情報共有（年間計画・行事予定等の交換、子どもの下校時刻の確認等）、連絡調整（送迎時の対応、トラブル発生時の連絡）を適切に行っているか	5	1		必要な際は電話や訪問で情報共有をしている。
	㉒	医療的ケアが必要な子どもを受け入れる場合は、子どもの主治医等と連絡体制を整えているか	1	1	4	該当児なし。
	㉓	就学前に利用していた保育所や幼稚園、認定こども園、児童発達支援事業所等との間で情報共有と相互理解に努めているか	3	1	2	個人情報保護の観点から機会を設けることは難しいが、必要に応じて訪ねている。
	㉔	学校を卒業し、放課後等デイサービス事業所から障害福祉サービス事業所等へ移行する場合、それまでの支援内容等の情報を提供する等しているか	1	1	4	該当児なし
	㉕	児童発達支援センターや発達障害者支援センター等の専門機関と連携し、助言や研修を受けているか	5	1		定期的に浜松市発達相談支援センター所長の研修を受けている。
	㉖	放課後児童クラブや児童館との交流や、障害のない子どもと活動する機会があるか		1	5	個人情報保護の観点から、子ども同士の活動機会を設けることは難しい。
	㉗	（地域自立支援）協議会等へ積極的に参加しているか	4	1	1	機会があれば児発管や的確に情報を伝えられる指導員が参加している。
	㉘	日頃から子どもの状況を保護者と伝え合い、子どもの発達の状況や課題について共通理解を持っているか	6			毎回支援終了後に、申し送りを通して支援中の気づき、学校や家での様子を情報共有している。

	⑳	保護者の対応力の向上を図る観点から、保護者に対してペアレント・トレーニング等の支援を行っているか	3	3	面談や相談の際にアドバイスをしている。
保護者への説明責任等	㉑	運営規程、支援の内容、利用者負担等について丁寧な説明を行っているか	6		契約時に書面、口頭で説明し、変更があった際はその都度伝えている。
	㉒	保護者からの子育ての悩み等に対する相談に適切に応じ、必要な助言と支援を行っているか	6		毎回の支援後に保護者と話す機会を設けている。随時、事業所内相談を行っている。
	㉓	父母の会の活動を支援したり、保護者会等を開催する等により、保護者同士の連携を支援しているか	4	2	父母の会の活動はないが、保護者会を実施している。
	㉔	子どもや保護者からの苦情について、対応の体制を整備するとともに、子どもや保護者に周知し、苦情があった場合に迅速かつ適切に対応しているか	4	2	苦情があった際の窓口を設けており、迅速に対応できるよう努めている。
	㉕	定期的に会報等を発行し、活動概要や行事予定、連絡体制等の情報を子どもや保護者に対して発信しているか	5	1	LINE やブログで定期的に情報を発信している。
	㉖	個人情報に十分注意しているか	6		鍵のかかる書庫で管理している。
	㉗	障害のある子どもや保護者との意思の疎通や情報伝達のための配慮をしているか	6		個々の障害特性に合わせ、意思疎通ができるよう配慮している。
	㉘	事業所の行事に地域住民を招待する等地域に開かれた事業運営を図っているか		3	3
非常時等の対応	㉙	緊急時対応マニュアル、防犯マニュアル、感染症対応マニュアルを策定し、職員や保護者に周知しているか	5	1	各委員会でマニュアルやチェックシートを作成している。防災訓練は毎月実施し、掲示・ブログにて周知している。
	㉚	非常災害の発生に備え、定期的に避難、救出その他必要な訓練を行っているか	6		毎月一回実施している。
	㉛	虐待を防止するため、職員の研修機会を確保する等、適切な対応をしているか	6		定期的に虐待研修を受講したり、内部研修を行ったりしている。毎月自己チェックシートにて振り返りをしている。
	㉜	どのような場合にやむを得ず身体拘束を行うかについて、組織的に決定し、子どもや保護者に事前に十分に説明し了解を得た上で、放課後等デイサービス計画に記載しているか	6		契約時に保護者に説明するとともに、支援計画にも記載し周知している。
	㉝	食物アレルギーのある子どもについて、医師の指示書に基づく対応がされているか		3	3
	㉞	ヒヤリハット事例集を作成して事業所内で共有しているか	6		事例発生時は速やかに上長に連絡・報告をし、職員間でも共有している。

保護者等向け 放課後等デイサービス評価の集計結果（公表）

公表： 2023年 2月 15日

事業所名：こどもサポート教室「きらり」 磐田駅前 校

保護者等数（児童数）：48 回収数：34 割合:70.8%

		チェック項目	はい	どちらとも いいない	いいえ	ご意見、ご意見を踏まえた対応
環境・ 体制 整備	①	子どもの活動等のスペースが十分に確保されているか	34			一人一人の状況に応じて適切なスペース、環境を確保し、支援を行っていききたいと思います。
	②	職員の配置数や専門性は適切であるか	33	1		・得意を伸ばすきっかけ作りをしていただき助かります。自信につながります。 →今後も職員の専門性を生かし、お子様の得意を伸ばすお手伝いが出来たらと思います。
	③	事業所の設備等は、スロープや手すりの設置などバリアフリー化の配慮が適切になされているか	29	5		段差があるところでは、声掛けや見守り、介助等を継続していききたいと思います。
適切な 支援の 提供	④	子どもと保護者のニーズや課題が客観的に分析された上で、放課後等デイサービス計画 ⁱ が作成されているか	33	1		・得意不得意の分析結果等、数値化されたものがあると分かりやすいです。 →今後検討していききたいと思います。
	⑤	活動プログラム ⁱⁱ が固定化しないよう工夫されているか	32	2		・子どもの調子に合わせてプログラムを考えて頂いておりありがとうございます。 →様々な方法でお子様にあった手立てを見つけていけたらと思います。
	⑥	放課後児童クラブや児童館との交流や、障害のない子どもと活動する機会があるか	7	20	6	・交流がない方がありがたいです。通っていることを知られたくない気持ちもあります。 ・今のところ未実施です。 →個人情報保護の観点から交流は難しいかもしれませんが、ご要望があれば検討していききたいと思います。
保護者 への 説明 等	⑦	支援の内容、利用者負担等について丁寧な説明がなされたか	34			ご不明点等ございましたら、お気軽にお申しつけください。
	⑧	日頃から子どもの状況を保護者と伝え合い、子どもの発達の状況や課題について共通理解ができているか	31	2		・普通級在籍のため先生の細やかなチェックは難しい。学校での学習環境の共通理解まで出来ていないのでやっていきたい。（面談、連絡ノート、TEL等） →保護者様のご要望に応じ、関係機関等との連携をしていききたいと思います。
	⑨	保護者に対して面談や、育児に関する助言等の支援が行われているか	31	2		保護者様からの要望に応じ、随時面談や助言をさせていただければと思います。

	⑩	父母の会の活動の支援や、保護者会等の開催等により保護者同士の連携が支援されているか	31	2		定期的に保護者会を開催していきたいと思います。
	⑪	子どもや保護者からの苦情について、対応の体制を整備するとともに、子どもや保護者に周知・説明し、苦情があった場合に迅速かつ適切に対応しているか	30	3		お気づきのことやご要望がありましたら、遠慮なくお声がけください。
	⑫	子どもや保護者との意思の疎通や情報伝達のための配慮がなされているか	32	2		引き続き意思の疎通や情報伝達のための配慮をしていきたいと思います。
	⑬	定期的に会報やホームページ等で、活動概要や行事予定、連絡体制等の情報や業務に関する自己評価の結果を子どもや保護者に対して発信しているか	33	1		・ブログを更新した時に連絡をくださるので、確認がスムーズにできていいと思います。 →今後も引き続き行っていきたいと思います。
	⑭	個人情報に十分注意しているか	34			引き続き個人情報の扱いに充分注意していきたいと思います。
非常時等の対応	⑮	緊急時対応マニュアル、防犯マニュアル、感染症対応マニュアルを策定し、保護者に周知・説明されているか	31	2		月に一度、地震や火災などに対応する訓練を行っております。
	⑯	非常災害の発生に備え、定期的に避難、救出、その他必要な訓練が行われているか	30	4		・今のところまだ訓練に参加していないようです。 →どのお子様にも経験していただけるよう調整していきます。
満足度	⑰	子どもは通所を楽しみにしているか	27	6		・休みたいと言う日もありますが、どうか折り合いをつけ休まず通えるよう促しています。ご協力ありがとうございます。 →保護者様と一緒にお子様の成長に関わっていければと思います。 ・時々急に辞めたいと言う時がある。 →その日のお子様の様子に応じて支援を行わせていただきたいと思います。支援内容や通う日数など調整させていただきたいと思しますので、いつでもお気軽にご相談ください。 ・子どもになんで楽しみなのか聞いた所、先生と遊ぶのが楽しみだからと言っていました。 →ありがとうございます。 ・いつも通所を楽しみにしていて、空きコマがあればお楽しみで通所したいです。 →ありがとうございます。お待ちしております。 ・宿題もきりりでは意欲的に頑張っていて、本人も認めてもらえる事が嬉しいようです。楽しく通えています。 →出来たという体験を通して、もっとやりたいという気持ちを育てていきたいと思います。

				<p>・行ってしまえば楽しそうですが、行く前にいやになることがあります。</p> <p>→また来たいと思えるよう支援をさせていただけたらと思います。</p>
⑱	事業所の支援に満足しているか	33		<p>・玄関でのフィードバックの時はもう少し落ち着いていて、報告を受けたいと思います。安全面、複数の場面は音量等の配慮があると助かります。感覚過敏がある為、子どもが耳をふさいでソワソワとして、苦痛な時間になってしまっている為。</p> <p>→今後申し送りの場所を検討していきたいと思っています。</p> <p>・宿題を一緒にやっていただいております。ありがとうございます。</p> <p>→今後ともお力になればと思います。</p> <p>・窓に貼ってあるステッカーを出来れば外してほしい。</p> <p>→外させていただきました。</p> <p>・先生方の声掛けや行動が移し方が上手に思います。</p> <p>→ありがとうございます。</p> <p>・満足しています。自宅では苦手な算数や漢字を、上手に教えてくださいるので、苦手が出来るようになる喜びを本人が感じられているのでありがとうございます。</p> <p>→出来たという体験を通して、またやりたいという気持ちを育てていきたいと思っています。</p>

i 放課後等デイサービスを利用する個々の子どもについて、その有する能力、置かれている環境や日常生活全般の状況に関するアセスメントを通じて、総合的な支援目標及び達成時期、生活全般の質を向上させるための課題、支援の具体的内容、支援を提供する上での留意事項などを記載する計画のこと。放課後等デイサービス事業所の児童発達支援管理責任者が作成する。

ii

事業所の日々の支援の中で、一定の目的を持って行われる個々の活動のこと。子どもの障害特性や課題、平日／休日／長期休暇の別等に応じて柔軟に組み合わせて実施されることが想定されている。